

学校番号				
3	3	0	0	3

## 令和7年度 自己評価及び学校関係者評価書

令和 8 年 2 月 27 日

札幌市立 札幌中学校

### 1 今年度の学校経営方針

1. 科学的に思考する生徒を育てる
2. 個性豊かな生徒を育てる
3. 実践力のある生徒を育てる
4. 目指す学校教育と五つの生徒像

### 2 今年度の学校経営の重点

1. 教育課程の実態に即した創意工夫
2. 進んで全ての教職員が参画し、研鑽する学校経営
3. 「学ぶ力」を支える三つの力を育てる学習指導(学ぶ力の育成)
4. 心を育む積極的に受容的な生活指導(豊かな心の育成)
5. 心身の健康の保持増進を培う健康・安全指導(健やかな体の育成)
6. キャリア教育の充実と小中一貫した教育の基盤づくり
7. 通わせたい、通ってよかったと思える学校づくり
8. 中学校における働き方改革の推進 時間的なゆとり=充実した教育

### 3 自己評価結果に対する学校関係者評価

分野	重点項目	評価項目	自己評価		学校関係者評価		
			達成状況	改善方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ	
目指す子ども像	・「行動する生徒」 ・「しあわせをねがう生徒」	札幌市共通指標アンケート【学習】4, 5, 9, 10	A	人の役に立ててうれしいと感じることがあると思う生徒、人の役に立つ人間になりたいと思う生徒、ともに94%を超える回答があった。また分からないことがあったときに、友達や生徒に聞くようにしていると考えた生徒が85%、学習で困っている友達に声をかけたり、一緒に考えたりするようにしている生徒が78%いる。今後も日常活動や学校行事を大切に、他者の幸せにつながる生徒の活動を、生徒自らが考え携わっていけるような取組を充実させていく。	A	A	
包括的 重点	家庭や地域とともにある学校づくりの推進	生徒アンケート12 保護者アンケート12	A	生徒アンケートでは、97%以上の生徒が学校生活を友達と共に楽しく過ごすことができていると回答。保護者アンケートも91%以上が肯定的な回答を示している。充実した学校生活を送ることができているので、継続していきたい。	A	A	
■■■ Iーさ C小つ T中ぼ をーろ 活貫つ 用し子 したー た教学 教育び 育ーの のの推 進ス 進進ス メ(情 校の活 報種用 教間用 育連携 )	調和知の・徳れた・体の育ち						
	学ぶ力の育成	1. 分かる・できる・楽しい授業の推進 2. 基礎的、基本的な知識・技能の習得 3. 基礎・基本の活用を図る学習活動の充実 4. 課題を解決する資質や能力の育成	生徒アンケート1、2 保護者アンケート1、2 教職員アンケート11～15、18、19	A	生徒アンケートでは、86%以上の生徒が意欲的、積極的に学習に取り組んでいると回答し、保護者アンケートでも84%以上が肯定的な回答を示している。これまでの取組を継続しつつ、基礎基本の定着を図り学力の向上を目指していく。	A	A
	豊かな心の育成	1. 集団の中での自己のを主体的に考えていく教育の推進 2. 共感的な生徒指導を基盤とした教科指導、学級指導 3. 知・徳・体のバランスのとれた豊かな人間性や社会性を育む体験活動と道徳教育の推進	生徒アンケート6、7 保護者アンケート6、7 教職員アンケート16、17	A	生徒アンケートでは、77%の生徒が学校生活のきまりを守る姿勢が身につけていると思うと回答し、保護者アンケートも89%以上が肯定的な回答を示している。今後も時間のけじめや、物事の善悪の判断がしっかりできるようにしていく。	A	A
	健やかな体の育成	1. ICTを活用した学習活動の充実 2. 助産師による性感染症についての講演 3. 感染症対策のもと、健康の保持増進に努める 4. 体育の授業以外での運動の充実	生徒アンケート5、14 保護者アンケート14 教職員アンケート26、27 札幌市共通指標アンケート【ICT】	A	生徒アンケートでは91%以上の生徒が映像機器などの情報機器を活用した授業が十分であると回答。保護者アンケートでも88%以上が肯定的な回答を示している。情報モラルなども指導も取り入れながら、さらに充実したものにしていく。また大運動会を通し、体を動かすことの楽しさや、心身の健康の増進を味わえるようにする。	A	A
	札幌らしい特色ある学校教育	1. スキー学習 2. 環境教育 3. 朝読書	生徒アンケート15 教職員アンケート34、38	A	生徒アンケートでは88%以上の生徒が朝読書の時間に集中して本を読むことができていると回答。落ち着いた一日をスタートすることができているので継続した取組を行っていく。また、「雪」育としてスキー授業を行い、雪に親しむことやスキー場でのマナー、スキーインストラクターとの交流を通し、他人との触れ合いを大切に学習した。次年度からはスキーに変わる「雪」育も計画していきたい。	A	A
	子どもの発達への支援	・教育相談の充実 ・校内指導体制の整備と充実	生徒アンケート11 保護者アンケート11 教職員アンケート28～33	A	生徒アンケートでは89%以上の生徒が、悩みや相談事があるとき、先生方に話を聞いてもらう機会が十分にあると感じており、保護者アンケートでも88%以上が肯定的な回答を示している。今後も年2回の教育相談の機会やスクールカウンセラーとの連携を充実させていきたい。	A	A
	信頼される学校の創造	・情報の積極的な発信 ・いじめ防止	生徒アンケート16 保護者アンケート15、16 教職員アンケート54～60	A	情報の積極的な発信については保護者アンケートでは93%以上が肯定的な回答を示している。学校ホームページや「すぐーる」での配信等、可能な限り実施していきたい。またいじめ防止については生徒アンケートでは92%以上の生徒が、いじめのない安心した学校生活を送ることができていると感じており、保護者アンケートでは88%以上が肯定的な回答を示している。安心して学校に来ることができるよう継続して見守っていきたい。	A	A
小中一貫した教育	・異校種間の学校訪問 ・教科の分科会 ・児童による中学校訪問	/	A	今年度も小学校授業交流と中学校授業交流を行い、児童生徒の様子を共有した。また、中学校教員による各小学校児童への中学校の説明会、保護者への新入生保護者説明会を行い、安心して中学校への進学が進められるような協力関係を継続していく。	A	A	
学校関係者評価委員会による意見		<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒、保護者アンケートからも肯定的な意見が多く良いと思います。</li> <li>・札幌市でも増加傾向である、不登校生徒や別室登校生徒へのサポートを継続してほしいと思います。</li> <li>・次年度も学校からの情報を「すぐーる」やHPを利用し、できるだけ多くの情報を発信してほしいと思います。</li> <li>・安心安全な学校生活を送ることができていると思います。今後もいじめ防止に向けた取組をしっかり行っていただきたいと思っています。</li> </ul>					